



Governor's Monthly Letter



2017.6 第12号



4/7 第5回（最終）ガバナー補佐会議にて
（浦和「伽倻の家」）

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2-1-116エイペックスタワー東館1階
TEL: 048-827-0022 FAX: 048-827-0011 E-mail: ri2770@ri2770.com

ロータリー親睦月間に因んで



国際ロータリー第 2770 地区

ガバナー 浅水 尚伸（越谷南 RC）

今月は、奉仕とともに、ロータリーの両輪の一つと言われる「親睦」の協調月間です。親睦は、ときに「友愛」と言われ、特にかつてのロータリーでは友愛と呼ばれることが多かったようです。とかく、飲食を共にすることと同視されますが、奉仕活動を通じて仲間を作り、絆を強めていくこと自体が親睦であることは、皆様もご承知のことであると思います。洋の東西を問わず、酒を酌み交わし、胸襟を開いてお互いに話をすることは、人間関係を作るために有効な手段であることは間違いありません。しかし、このようなことを通じて仲間意識を持った人がさらにその関係を深め、本当に、深い信頼関係で結ばれていくには、ともに行動し、ともに感動を味わうことが必要です。

私たちは、会員相互あるいは他の団体・企業とのネットワークを作ることにより、より良い地域社会・国際社会を築くことを目指しています。ネットワークは、私たちロータリアンの財産です。発展途上国にも、いわゆる先進国にも、両地域にロータリークラブがそれぞれ存在し、両者が強い絆で結ばれていることが、世界中で多くの人々を救える理由の一つです。近年、ロータリークラブの規模には大小様々なものができてきています。小規模なクラブでは、経済面でも人員面でも、単独で実施できる活動にどうしても限界があります。そこで、多くのクラブがときに共同での事業を行う傾向が出てきました。これは、クラブの活性化に資する最も有効な方法だと思います。しかし、共同奉仕を実現するためには、クラブを超えた親睦の必要性があります。合同例会などの開催により、日ごろからの友好関係が構築されていることが成功のカギとなるでしょう。

是非とも、親睦が実効性のある奉仕のために必要であることを今一度再認識して頂きたいと思います。

地区研修・協議会報告

次年度地区幹事

本田 守（上尾西 RC）

2017年度の地区研修・協議会は前日までの暑さから一転して4月らしい天候に恵まれた4月21日（金）に大宮ソニック・シティにて地区内各クラブより826名の参加を頂き開催されました。

2月21日の地区チーム研修にて次年度地区委員の研修セミナーが開催され、3月9日と10日両日は会長エレクト研修セミナーで次年度クラブ会長への研修セミナーが開催され、そして今回上尾ロータリークラブホストの元、次年度に向けての最終仕上げとしてロータリークラブの次期会長をはじめクラブの指導者の育成を目的としてこの研修・協議会が開催されました。

午前の第1回本会議では浅水ガバナー、三國次年度地区研修リーダーのご挨拶に続き大貫ガバナーエレクトから「次年度R I テーマと地区運営・活動方針」について分かり易く丁寧に説明がありました。次年度のR I テーマ「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE（ロータリー：変化をもたらす）」であり、地区のテーマもR I テーマに準じて同様のテーマを採用しました。また2017～2018年度の地区運営方針「新たな行動 新たな感動」についても車の販売を例に分かり易く説明がありました。さらに、地区目標につきましても増強、出席率、寄付額、青少年交換学生数など具体的な地区目標数値の発表がありました。

また午後からは会長、幹事、管理運営、公共イメージ、会員増強、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団、米山記念奨学など11の分科会が開催され、各クラブ次年度指導者の皆様に受講して頂きました。そして第2回本会議ではその分科会代表者11人の方々から報告を頂きました。

ご参加頂きました各クラブ次年度指導者の皆様には「新たな感動」を求めて「新たな行動」を起こして頂きますようお願い申し上げますと共に、地区内クラブ会員の皆様、ロータリーファミリーの皆様のご健康と益々のご活躍をお祈り申し上げます。





RYLA 研修報告

青少年奉仕部門 RYLA 委員会

委員長 三富 俊之（さいたま中央 RC）

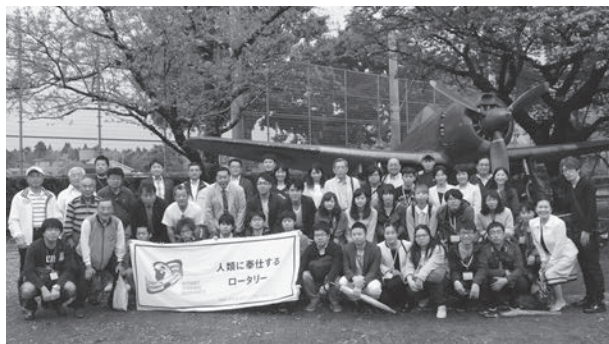
今年度のRYLA研修は4月15日～17日の3日間で鹿児島県にて研修生26名、ロータリアン21名の47名で開催されました。RYLAの目的である「リーダーシップを養う」為に今回選んだのは知覧でした。知覧は特攻隊で有名な場所で、当地区でもRYLAで行った事がある方もいらっしゃると思います。もちろんRYLAだけではなく企業の新人研修等でも人気のある場所です。前回の当地区の知覧RYLA研修に参加された多くの方から「知覧はとても良かった！」というお声を聞きました・・・



その感想を伺う度に「今回も絶対良いものにしないで！！」とすごいプレッシャーでした（笑）。ですが、知覧を選んでとても良かったと思いました。特攻隊というRYLA研修生と同年代の青年たちがどのような思いで過ごしていたのか・・・今の彼らには衝撃であったと思います。もちろん私達も同様に感じました。その中から平和について皆さんで討議し、それぞれの感情を語って頂きました。そして今後のために今回の体験を皆さん友人や知り合いに伝えたいと感想で言ってくれました。

今回のRYLA研修を経験したことで、研修生の皆さんに何か行動を起こすキッカケであったり、考える時間を作る事が出来たのなら嬉しいです。事前研修2回と知覧研修を昨年から企画し準備して、人を動かすことの大変さや、協力して頂ける方たちのありがたみ等もしかしたら私が1番RYLAでリーダーシップを学ばせて頂いたのかもしれない。

最後に今回全ての研修で講師を快諾して頂いた中村靖治パストガバナー、現地で研修のサポートをして頂いた都城西RCの中山忠彦様、その他RYLAに関わった多くの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。





2組の婚約が成立!!

社会奉仕部門 ブライダル委員会
委員長 齊藤 茂（浦和東 RC）

本年度、浅水尚伸ガバナーは地区研修協議会において、ブライダル委員会に対し、本年度は正念場であり、是非とも成婚者ができるようにとお話しされておりました。これを受けて当委員会では、委員をはじめコーディネーターと共々一丸となって一組でも何とか浅水年度に結果を出すべく努力した結果、5月末現在2組の婚約が成立いたしました。

しかし、婚約に至るまでには、濱野 英美年度、井原 實年度そして本年度の3年間にわたり委員会の改革を実施し、登録者の見直しや登録者のデータベース化を図り、そして何よりも地区ロータリアンの皆様のご支援を賜り、新規の登録者の推薦を頂戴した賜物であり、この場をお借りし皆様に厚く御礼申し上げます。

また、津田健三PDGより我が国が、このまま少子高齢化社会が進むことにより、国益が損ない、経済不況にも成りかねないと、大変懸念され当地区にはこのブライダル委員会という素晴らしい委員会が存在し、今後少子高齢化社会の対策としてブライダル委員会の活用を推奨されたことも結果の要因でもあります。

また、先日開催されました「友愛の広場」では越谷レイクタウンにおいて、BBQコーナーでの婚活パーティーを実施し、数組のカップリングが成立し併せて他の数組のカップルが現在成婚に向けて交際をなさっており、次年度にしっかりと引継ぎを行い、成婚成立へとお願ひする次第であり、引き続きコーディネーターの方々や地区ロータリアンの皆様のご支援を頂きたくお願ひ申し上げます。





IM 報告書

第 12 グループガバナー補佐
市野 一郎（川口むさし野 RC）

私達12グループは地域に拓こう、ロータリーの精神（親睦・増強・広報）をテーマに2017年2月24日に（点鐘18時00分 ベルヴィ武蔵野）にインターシティミーティングを開催・実行いたしました。

当日は12グループ全員の205名の登録の80%をこえる出席の他、浅水尚伸ガバナー・田村亮夫パストガバナー・奥ノ木信男市長・11グループ未来会の皆様・そしてロータリークラブ入会に興味のある方々（招待者）の参加をいただきました。

このように大勢の参加者のもとでインターシティ・ミーティングを出来たのは12グループ（9クラブ）の会長・幹事そして各クラブより選出された実行委員長、副実行委員長、実行委員の方々の協力と理解で無事に終了致しました。

当日行われたプログラムは、第一部・第二部に分かれて、式典、講演の第一部は来賓挨拶、ベトナム初等教育職業研修報告、故奥墨敏郎（直前ガバナー補佐）夫人記三子様へ感謝状、記念品贈呈し講演に埼玉新聞社社長小川秀樹氏の、「リーダーに求められるもの・キラリと光る県内の企業と経営者」と題した卓話をしていただきました。

そして第二部の懇親会ではポリオ募金の発表贈呈・財団及び米山奨学会への寄付金の贈呈を先に行った後、名雪優子コンサート“シャンソン・ラテンの名曲をあなたに”を楽しみました（浅水ガバナーのシャンソの歌には驚かされました）以上2時間50分のインターシティ・ミーティングでしたが席もご来賓を除きくじで決めましたので各クラブの会員の親睦が出来たのでよかったと思います。





第9グループ インターシティミーティング報告

第9グループガバナー補佐

北川 賢一（八潮イブニング RC）

この度、第9グループインターシティミーティング（IM）の開催にあたり、ご来賓の第2770地区ガバナー浅水尚伸様、RI元会長田中作次様、草加市長田中和明様、八潮市長大山忍様をはじめとし、第9グループの多くの会員の皆様のご出席をいただき、盛会裏に開催できましたこと誠にありがとうございました。

また、IMの目的であるグループ内の会員相互の交流と親睦が計れたことと存じます。

今年度は、IMのテーマを「ロータリー財団100周年を祝う」というRIのテーマのもと開催させていただきました。

第1部式典では、来賓の方々の挨拶と各クラブの活動報告、第2部講演会では、RI元会長田中作次様より「ロータリー財団100周年及びロータリー活動について」のテーマの講演を賜りました。

第3部懇親会では、草加・八潮・越谷地区で活動されているサズディ・ジャズクラブによるジャズコンサートの歌声と、演奏に魅了され多に盛り上がった懇親会であったと思います。

今回のIMは第9グループ輩出の元RI会長田中作次様のご講演を、ご拝聴できるということで大変多くの会員が集う大会でありました。また、浅水尚伸ガバナー、地区活動方針「人類に奉仕するロータリー」運営方針「楽しいロータリークラブを作り上げよう」のテーマに沿った「奉仕と親睦」の知識が得られた大会ではなかったかと思います。

結びに、IM開催にあたりご尽力いただきました5クラブの会長、幹事さん始め、IM実行委員会の皆様に感謝と御礼を申しあげまして報告とします。





米山学友が架けたもう1つの国際交流

D2770 VTT委員長

川島 健 (川口西RC)

私の所属している川口西RC（荻島会長）では2年間に渡り、ベトナム・ダナン市からの米山留学生のファン・マン・クーンさんをお世話させて頂きました。その縁で、ベトナムと日本との交流が出来ないものかと、卒業を前に、同君とカウンセラーの海老原会員と共に、ご自宅にお伺いして、ご両親と相談した結果、実現したのが、財団プログラムの地区補助金、VTTと、米山を組み合わせた、「クラブレベルの地区補助金を利用したベトナム・クアンナム省タンビン地区の教師を招聘した初等教育のVTT」です。VTTは1965年にGSEとしてTRFプログラムとして立ち上がり、2013年の未来の夢によりVTTとして今日に至るまで、地区事業として地区の担当委員会が、今日のグローバル補助金等の大型の補助金を利用して行っており、クラブとしては、あまり馴染みの無いプログラムです。ロータリーを考えると、例えば、ロータリーは大きな船に例えられると思います。その船体を構成するのが世界35,000のクラブであり、その乗組員が120万の会員です。その進路を決める操舵室がRI理事会であり、そのエンジンである機関室がロータリー財団(TRF)です。操舵室で天候、風向き、潮の流れ、他部署の意見を聞き、時流に沿うように、安全、拡大方針で舵を取っています。船体が大きいため、進路変更も何年もかけて徐々に行い、職業奉仕に基づく、乗組員からの寄付を燃料とした自己完結型の



永久機関を持っています。この巨艦「ONE-ROTARY丸」を更に、活性化させる為には、如何に、35,000のクラブを活性化させるかに掛かっています。その為、クラブの活性化のため、従前の「地区事業としてのVTT」を「クラブで行う事」で企画した事業でした。幸い、ファン君のお母さんが小学校の先生のOBで、先方の教育委員会にコンタクトを取って頂き、小学校のファン副校長先生と、グエン幼稚園

園園長先生を派遣して頂きました。成田への送迎、川口市長との表敬訪問、川口市教育委員会との意見交換、市立小学校、市立保育園、市立幼稚園、私立幼稚園の現地視察、先生方との意見交換、そして、ベトナムにもロータリーを理解してもらう為、12グループ（市野AG）のIMに参加してもらい、そこでのご挨拶を頂きました。お二人の女性の先生達は、非常にインテリでチャームでその場の、参加した200名の会員全員と交流する予定でしたが、通訳を通した1人1人の時間が長く、70名位としかできなかったようです。アオザイの正装が良くお似合いました。翌日は、半日程、都内観光をして頂き、最終日は川口西RCの歓迎会を日本料亭で行いました。通訳に現役の米山奨学生のグエン・マイリンさん（浦和ダイヤモンドRC 大関カウンセラー）、学友のファン君、マン君にお手伝いを頂きました。2016年3月の企画の為のベトナム渡航から、2017年3月23～26の実施まで、1年の準備期間が掛かりました。

今回の事業を行って感じたことは、

1. VTTは国際奉仕というよりは、異文化交流というイコールパートナー間の文化交流。（VTTが国際奉仕と別のプログラムである理由）
2. 姉妹クラブがあれば、地区補助金を利用した、クラブでのVTTは、非常に容易

例えば	クラブ内予算	20万円	
	地区補助金	10万円	計30万円

同額を姉妹クラブに持ってもらえば、総計60万円　：この位の金額があれば、2人で、7日間位の派遣、または、招聘が可能だと思います。

最後に、成田で見送りの時に見せて頂いた、両先生の涙が、何年か後に、お二人の教え子も流す姿を思う時、米山奨学生、学友の今回かけた架け橋が、両国の素晴らしい未来へ続くことを期待して、報告といたします。



ロータリー財団設立100周年記念 チャリティーコンサート in 蓮田 地域の人達へ「心の潤いと感動」を贈る

RI2770 地区 蓮田ロータリークラブ
黒須 雅行 (蓮田 RC)

蓮田ロータリークラブはR財団設立100周年記念と蓮田市民待望の総合文化会館の開館を祝い、当クラブが推薦した元ロータリー財団奨学生 平澤 仁さん（ヴァイオリン）と齋藤晴美さん（ピアノ）を中心に、インターアクト・スポンサークラブの関係で伊奈学園総合高等学校（全国大会金賞常連校）の吹奏楽部と蓮田中学校（元財団奨学生2人の母校）の吹奏楽部の応援を頂き、3月19日チャリティーコンサートを盛大に開催いたしました。



当日は、会場は超満員で4時間に及ぶ演奏会にも席を立つ人もなく熱心に最後まで聴いて頂きました。会場ロビーにR財団100周年記念コーナーと蓮田ロータリークラブメッセージビデオを作り、市民・来場者へのロータリーのPRとポリオ撲滅募金をお願いしました。

今回の「チャリティーコンサート」は、蓮田ロータリークラブが活動（社会奉仕・青少年奉仕・R財団）の一環として地域の皆様に音楽を通じて「心の潤いと感動」をプレゼントすることが目的でした。

そして、元財団奨学生 平澤 仁さんによる蓮田中学校（母校）吹奏楽部へのご指導をお願いし、当日、葉加瀬太郎作曲「情熱大陸」でヴァイオリンと吹奏楽部のコラボ演奏が実現しました。プロの指導を受けた中学生は、この経験が地域の先輩からの「贈り物」となり未来の青少年交換学生・R財団奨学生への「目標」となることを期待しています。

また、総合文化会館ハストピアの開館記念にR財団地区補助金を使ってディスプレイモニター（70インチ）を蓮田市に寄贈しました。

蓮田ロータリークラブは、地域社会奉仕とR財団・青少年奉仕の「人づくり」を目指してこれからも頑張る所存です。



ロータリー財団

M・P・H・F(5)



間室照雄

(鴻巣水曜)

平成29年4月6日

M・P・H・F(5)



高石 正

(蔵)

平成29年5月2日

M・P・H・F(5)



遊馬幸義

(蔵)

平成29年5月2日

M・P・H・F(4)



小田ハツエ

(蔵)

平成29年5月2日

M・P・H・F(3)



川上孝次郎

(蔵)

平成29年5月2日

M・P・H・F(3)



松本安永

(鴻巣水曜)

平成29年4月6日

M・P・H・F(3)



中村泰司

(蔵)

平成29年5月2日

M・P・H・F(3)



高松良典

(蔵)

平成29年5月2日

M・P・H・F(2)



野口正人

(蔵)

平成29年5月2日

M・P・H・F(2)



上田治男

(蔵)

平成29年5月2日

P・H・F



佐々木倉蔵

(鴻巣水曜)

平成29年4月6日

ベネファクター



田澤俊明

(さいたま中央)

平成29年5月12日

米山奨学会

米山奨学者メジャードナー(25)



田中章夫

(川口南)

平成29年5月12日

米山奨学者メジャードナー(18)



岩淵 均

(浦和)

平成29年5月1日

米山奨学者マルチプル(8)



岡崎 勲

(越谷北)

平成28年11月17日

米山奨学者マルチプル(8)



津田健三

(鴻巣水曜)

平成29年4月6日

米山奨学者マルチプル(6)



宮城 仁

(鴻巣水曜)

平成29年4月6日

米山奨学者マルチプル(6)



堂坂信行

(庄和)

平成29年4月14日

米山奨学者マルチプル(6)



小林政一

(越谷北)

平成29年5月11日

米山奨学者マルチプル(5)



堀野眞孝

(越谷北)

平成28年11月17日

米山奨学者マルチプル(5)



加藤 勉

(鴻巣水曜)

平成29年4月6日

米山奨学者マルチプル(4)



石田国勝

(越谷南)

平成29年3月27日

米山奨学者マルチプル(4)



山口光男

(鴻巣水曜)

平成29年4月6日

米山奨学者マルチプル(4)



大熊繁紀

(浦和)

平成29年5月1日

米山奨学者マルチプル(3)



柏 哲夫

(さいたま新都心)

平成29年4月13日

米山奨学者マルチプル(3)



瀬尾拓也

(越谷南)

平成29年5月1日

米山奨学者マルチプル(3)



河端 一

(大宮北)

平成29年5月17日

米山奨学者マルチプル(2)



長谷川真也

(越谷北)

平成28年11月17日

米山奨学者マルチプル(2)



松井昭夫

(越谷北)

平成28年11月17日

米山奨学者マルチプル(2)



吉澤晴雄

(越谷北)

平成28年11月17日

米山奨学者マルチプル(2)



石井英男

(鴻巣水曜)

平成29年4月6日

米山奨学者マルチプル(2)



山下直哉

(浦和)

平成29年5月1日

 米山功労者 今井英治 (越谷北) 平成28年11月17日	 米山功労者 大濱裕広 (越谷北) 平成28年11月17日	 米山功労者 関 雄二郎 (越谷北) 平成28年11月17日	 米山功労者 中澤伸浩 (越谷北) 平成28年11月17日	 米山功労者 須賀篤史 (越谷北) 平成28年11月17日	 米山功労者 高橋陽一 (越谷北) 平成29年2月8日	 米山功労者 馬場知範 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日
 米山功労者 白井慶太 (浦和) 平成29年5月1日	 米山功労者 曾根伸穂 (浦和) 平成29年5月1日	 米山功労者 小山陽一郎 (浦和) 平成29年5月1日	 米山功労者 加藤修子 (越谷南) 平成29年5月1日	 準米山功労者 小宮山大介 (越谷北) 平成28年11月17日	 準米山功労者 田邊 聖 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日	 準米山功労者 寺西修身 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日
 準米山功労者 佐々木倉蔵 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日	 準米山功労者 成田志津子 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日	 準米山功労者 細野潤一 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日	 準米山功労者 木下純一 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日	 準米山功労者 竹内幾也 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日	 準米山功労者 青木日出光 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日	 準米山功労者 宮内たけし (鴻巣水曜) 平成29年4月6日
 準米山功労者 松村豪一 (鴻巣水曜) 平成29年4月6日	新会員	 梅津政之 (川口) 平成29年3月23日 埼玉縣信用金庫 信用金庫	 永村俊朗 (川口) 平成29年4月13日 川口公証役場 公証人	 神原秀禎 (川口) 平成29年4月13日 株式会社神原興産 清掃業	 村瀬邦夫 (浦和中) 平成29年4月20日 有限会社村瀬商事 総合建設業	 山崎 純 (浦和中) 平成29年4月20日 こうだ邦子事務所 団体役員
 相原 章 (浦和中) 平成29年4月20日 株式会社 FER 情報処理サービス業	 天沼恒彦 (浦和中) 平成29年4月20日 松屋美術 美術品小売業	 蒲原成人 (川口) 平成29年4月20日 株式会社ジェイコム 川口戸田 IT・通信業	 鈴木慎一 (川口) 平成29年4月20日 野村證券株式会社 川口支店 証券業	 赤埴 稔 (浦和) 平成29年4月21日 みずほ証券株式会社 浦和支店 証券業	 阿久根謙司 (浦和) 平成29年4月21日 東京ガス株式会社 埼玉支社 ガス供給	 上田和弘 (浦和) 平成29年4月21日 SMBC 日興証券株式会社 浦和支店 証券業



鈴木 幹 央

(浦和)

平成29年4月21日
清水建設株式会社 関東支店埼玉営業所
総合建設

松村 幸 男

(浦和)

平成29年4月21日
野村證券株式会社 浦和支店
証券業

山地 英

(浦和)

平成29年4月21日
浦和ワシントンホテル株式会社
ホテル

吉野 康 幸

(浦和ダイヤモンド)

平成29年4月26日
吉野会計事務所
税理士

北川 敏 也

(大宮西)

平成29年5月8日
野村證券株式会社 さいたま支店
証券業

久保 浩

(大宮西)

平成29年5月8日
埼玉信用金庫大宮西支店
金融業

胡 平

(大宮西)

平成29年5月8日
三光ソフラン株式会社
不動産業

山本 育 子

(浦和東)

平成29年5月11日
株式会社 チャイルド・ピース
教育

訃報◆謹んでお悔やみ申し上げます。



青山 いづみ 様

(岩槻東)

平成29年4月27日
享年 59 歳

国際ロータリーからの表彰

岩渕均パストガバナーに ロータリー財団特別功労賞



功労表彰受賞後丸4年以上経過して受賞資格を得る。R財団から授与される最高の賞。

渡邊和良パストガバナーに ロータリー財団功労賞



財団への優れた業績に対して各地区から年度内に最大で1名、一度限り贈呈される賞。



文庫通信 (356号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報から

- ◎「ロータリーと茶の心」 千玄室 2017 4p (D.2690 地区大会記念誌)
- ◎「日本ロータリーの昔話4〜7」 深川純一 伊丹R.C. 2016 4p (純ちゃんのコーナー PartXV)
- ◎「日本のロータリアンの使命」 塚原房樹 2016 2p (D.2510 月信)
- ◎「ロータリー会員から真のロータリアンへの進化」 三木 明 2016 1p (D.2680 月信)
- ◎「ロータリアンにとって『職業奉仕』とは」 藤林豊明 2016 2p (D.2580 地区大会記念誌)
- ◎「ロータリーの魅力とは何だろう」 富田英壽 2017 2p (D.2700 月信)
- ◎「RIの向かっている道(三つの側面を通して)」 桑月 心 2017 2p (D.2630 月信)
- ◎「今までの100年・そして現在」 久世晴雅 2016 4p (D.2680 地区大会記録誌)
- ◎「会員を引き込む」 RLI日本支部 2015 3p (RLI参加者テキスト)
- ◎「ロータリー財団を正しく理解する」 鈴木一作 2016 5p

(上記申込先: ロータリー文庫)

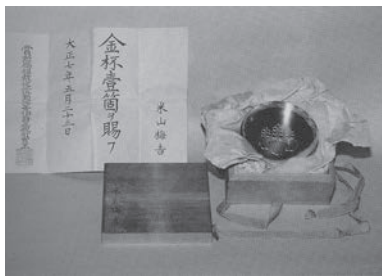
ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 3階
TEL (03)3433-6456
FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時
休館=土・日・祝祭日

米山梅吉記念館便り

シリーズ 10 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、大正6年(49歳)に目賀田種太郎委員長の政府特派財政経済委員に任命されました。一行はサンフランシスコ到着後、セントルイス、シカゴ、ニューヨーク、ワシントンなどで、朝野の要人と交流をかさねましたが、米山は一人「南方に旅行し日米綿花に関し将来の発展に就き取調べをなしたること」のためにダラスに向かい、大正7年の元旦を福島喜三次と共にしました。福島家のサイン帳には「はからずも御親切になり此地に新年を迎へ候を永く記念すべく候 大正7年1月元旦 米山梅吉」と記され、俳句3首を残しています。福島は当時ダラスRC会員でしたから、ロータリーの話もしたのではないかと推測されています。



帰国後大正天皇に拝謁、下賜された金杯

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕午前10時~午後4時

〔休館日〕月曜日/12月28日~1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉関連図書の紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ/2,500円

米山梅吉の聲音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。

資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。

Rotary

Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター NEWS

2017年6月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 3RC

■ 2017年国際ロータリー理事会で新ゾーン編成発表

日本のロータリークラブ会員は、ここ数年下げ止まりで微増といところです。世界では、インド、台湾、韓国などが大きく会員数が伸びました。それを受けて、8年ごとに見直しされる世界34ゾーンの編成が国際ロータリー理事会で見直されました。それによると日本は、第3ゾーンは今までの11地区に第2ゾーンから2630地区(岐阜県・三重県)が加わり約35,300名となります。第2ゾーンは第1ゾーンから2570地区(埼玉西北)と2770地区(埼玉東南)と2790地区(千葉)2820地区(茨城)と2840地区(群馬)が加わり約35,400名となります。第1ゾーンは日本の9地区にバングラデシュとインドネシアとパキスタンが加わり約31,200名と編成されました。第1ゾーンに外国が加わっても、ロータリー研究会や他のセミナーはいままで通り日本の全地区合同で開催されます。この編成は、今年6月の国際ロータリー理事会で微調整があり、2020年までに移行が完了する予定です。

■ ゾーンとは

国際ロータリー会長指名委員と国際ロータリー理事を選出するために、国際ロータリー理事会が決めたものです。34ゾーンあり、目安の会員数は1ゾーン35,000名です。理事は17名で任期が2年、34ゾーンの奇数ゾーンからのと偶数ゾーンから交互に選出されます。現在の日本の理事は、第2ゾーンの斎藤直美理事(豊田RC)です。また、各ゾーンには国際ロータリー会長の指名により、国際ロータリー研修リーダー、ロータリーコーディネーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーターなどの委員が置かれています。

■ クラブ 会員数

Zone 1	829	28,740
Zone 2	652	28,202
Zone 3	791	32,846
合 計	2,272	89,788

2017年4月30日現在 のClub Centralのデータです。

第2ゾーンの数値には
GUAM, MICRONESIA, NORTHERN
MARIANAS, PALAUが含まれます。

■ BOX登録件数 196件

2017年5月14日現在



世界同期のコーディネーター
シカゴでコーディネーターセミナー
2014年3月

今年度6月で日本のゾーンの3人のコーディネーターが任期満了となります。第1ゾーンの渡辺敏彦公共イメージコーディネーター、第2ゾーンの高野孫左エ門公共イメージコーディネーター、第3ゾーン安満良明ロータリーコーディネーターです。2014年3月一緒にシカゴで5日間の研修を受けたことが始まりでした。コーディネーターはそれぞれの部門で地区とクラブの支援が目的です。様々な地区と分区、グループでお招きいただき、ありがとうございました。皆様のお役に立てたかどうか心配です。また、次年度からは新しいコーディネーターと継続のコーディネーターがおられますので、素晴らしい方々です。ぜひ声をかけてください。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター 安満 良明

グループ	クラブ名	2016年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目 標 純 増	通 算 入 会	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第一グループ	浦和	121	2	120	2	-1	3	1	76.50	51	36
	浦和東	90	8	92	9	2	3	5	91.40	11	4
	浦和南	28	2	29	3	1	3	2	94.64	5	8
	浦和中	42	2	49	3	7	5	7	82.79	33	23
	浦和ダイヤモンド	19	5	21	5	2	5	2	98.33	2	2
	第1グループ計	300	19	311	22	11	19	17	88.73		
第二グループ	浦和北	81	9	81	6	0	5	7	86.50	24	18
	さいたま中央	44	3	45	2	1	2	3	81.11	39	48
	さいたまシティ	20	3	20	2	0	3	1	82.50	34	50
	浦和北東	44	5	43	4	-1	5	2	81.07	40	58
	さいたま新都心	38	0	40	0	2	5	2	84.61	28	35
	第2グループ計	227	20	229	14	2	20	15	83.16		
第三グループ	大宮	66	1	68	2	2	5	4	78.07	47	45
	大宮南	37	7	41	8	4	5	6	80.76	42	42
	大宮中央	47	2	54	2	7	7	8	84.42	29	39
	大宮シティ	74	5	75	7	1	5	4	73.23	63	64
	さいたま櫨	21	2	26	2	5	3	5	75.64	56	32
	さいたま大空	14	5	17	7	3	2	3	69.04	68	72
第3グループ計	259	22	281	28	22	27	30	78.42			
第四グループ	大宮西	110	7	106	7	-4	10	7	83.01	32	43
	岩槻	21	1	25	2	4	3	6	66.00	69	69
	大宮北	21	1	22	1	1	3	1	79.62	46	59
	大宮東	45	0	45	0	0	3	2	90.42	12	12
	岩槻東	28	4	29	3	1	5	2	88.24	18	5
	大宮北東	17	2	15	2	-2	4	0	73.33	62	68
第4グループ計	242	15	242	15	0	28	18	80.10			
第五グループ	上尾	36	1	38	1	2	4	2	93.42	6	11
	鴻巣	21	2	23	3	2	10	4	88.21	19	13
	桶川	19	0	21	0	2	3	2	92.67	8	3
	上尾西	45	0	46	0	1	5	2	92.78	7	9
	北本	7	0	7	0	0	2	0	83.33	31	24
	上尾北	26	0	26	0	0	2	1	89.14	14	19
	鴻巣水曜	31	2	33	2	2	3	2	89.07	15	22
	桶川イブニング	17	1	20	1	3	2	3	92.50	9	37
	第5グループ計	202	6	214	7	12	31	16	90.14		
第六グループ	春日部	36	1	38	1	2	4	3	81.00	41	21
	杉戸	41	1	42	1	1	4	2	79.76	45	56
	春日部西	30	1	30	1	0	5	1	76.68	50	49
	庄和	18	1	19	1	1	2	2	74.99	60	70
	春日部南	26	2	32	2	6	6	6	89.07	15	26
	春日部イブニング	23	1	27	1	4	5	5	76.50	51	63
	第6グループ計	174	7	188	7	14	26	19	79.67		

グループ	クラブ名	2016年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目 標 純 増	通 算 入 会	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第七グループ	幸 手	46	1	47	1	1	5	3	91.48	10	33
	連 田	54	2	56	3	2	5	3	74.66	61	54
	久 喜	50	4	48	4	-2	6	0	65.78	70	52
	栗 橋	10	0	8	0	-2	2	0	82.13	36	51
	幸 手 中 央	30	2	26	1	-4	4	0	81.73	37	46
	第7グループ計	190	9	185	9	-5	22	6	79.16		
第八グループ	越 谷	95	5	93	4	-2	5	3	85.00	27	25
	越 谷 南	50	5	52	6	2	6	6	85.79	25	14
	越 谷 北	50	3	52	3	2	5	3	89.00	17	17
	越 谷 東	48	4	47	4	-1	5	1	87.90	20	27
	越 谷 中	18	1	19	1	1	3	3	70.50	66	57
	第8グループ計	261	18	263	18	2	24	16	83.64		
第九グループ	八 潮	35	3	34	3	-1	3	0	87.17	22	10
	八潮イブニング	25	0	30	0	5	4	5	90.00	13	29
	草 加 中 央	18	1	15	1	-3	10	0	53.33	73	55
	八 潮 み ら い	24	0	24	0	0	4	0	75.00	58	61
	草 加 松 原	34	2	38	2	4	16	5	75.83	54	67
	第9グループ計	136	6	141	6	5	37	10	76.27		
第十グループ	吉 川	34	2	21	0	-13	2	1	80.53	44	41
	三 郷	35	4	35	4	0	4	2	82.25	35	34
	三 郷 中 央	19	1	19	1	0	2	0	85.47	26	40
	三郷ウェンズデー	22	3	24	3	2	4	3	81.25	38	44
	松 伏	15	3	15	3	0	4	0	96.50	3	7
	第10グループ計	125	13	114	11	-11	16	6	85.20		
第十一グループ	川 口	79	11	88	12	9	5	14	80.73	43	47
	鳩 ケ 谷	21	1	21	2	0	3	1	75.00	58	20
	川 口 東	22	0	23	0	1	4	1	71.35	65	38
	川口/鳩ヶ谷武南	25	2	25	2	0	3	0	77.78	49	30
	川口モーニング	24	2	24	2	0	4	0	84.38	30	16
	川 口 南	36	5	38	6	2	3	3	63.36	71	73
	川口シティ鳩ヶ谷	16	1	16	1	0	4	0	86.90	23	15
	埼 玉 ゆ ず	10	10	10	10	0	3	0	70.00	67	53
	第11グループ計	233	32	245	35	12	29	19	76.19		
第十二グループ	戸 田	54	5	55	5	1	3	2	76.21	53	60
	蕨	22	2	21	2	-1	3	0	78.00	48	31
	川 口 西	27	4	30	6	3	3	6	72.40	64	65
	戸 田 西	23	2	22	1	-1	2	0	87.50	21	28
	川 口 北	20	0	20	0	0	2	0	54.40	72	71
	川 口 北 東	16	2	15	2	-1	3	1	75.68	55	62
	川 口 中 央	10	1	10	1	0	2	0	100.00	1	1
	川口むさし野	14	2	15	2	1	2	1	95.00	4	6
	戸田イブニング	19	1	19	1	0	2	0	75.45	57	66
	第12グループ計	205	19	207	20	2	22	10	79.40		
	地 区 合 計	2554	186	2620	192	66	301	182	81.45		